

今後のスケジュールとワーキンググループの設置について

1. スケジュールについて

- パーソナル・ヘルス・レコードや、保健医療情報を全国の医療機関等で確認できる仕組みの推進について検討を進め、2020年夏の工程表策定に向けてご知見・ご議論をいただきたい。

2. ご検討いただきたい論点(例)

- ① 健診・検診情報を本人が電子的に確認・利活用できる仕組みの在り方
- ② 医療等情報を本人や全国の医療機関等において確認・利活用できる仕組みの在り方
- ③ 電子処方箋の実現に向けた環境整備

3. ワーキンググループの設置

- これに向け、情報の種類ごとにその利活用の在り方を詳細に検討するため、当面以下の2つのワーキンググループを設置してはどうか。
 - 健診等情報利活用ワーキンググループ: 主として①の論点を中心に、工程表の策定に向けた検討を行う。
 - 医療等情報利活用ワーキンググループ: 主として②、③の論点を中心に、工程表の策定に向けた検討を行う。
- 各ワーキンググループにおいて工程表作成にあたっての方向性を4月中目途で作成する。各ワーキンググループからの報告を受け、本検討会において一体的に検討する。
- ワーキンググループの構成員は座長一任とする。
- ワーキンググループの主査はワーキンググループの構成員の中から選出することとする。
- ワーキンググループは、公開とする。ただし、公開することにより特段の支障がある場合には、主査が会議を非公開とすることができる。